



エコタイヤの
燃費性能を支える
旭化成のS-SBR。
シンガポールで
生産を開始しました。

環境への負荷を減らす研究が世界中で行われている。

そこで生まれた新たな技術は、環境を改善するだけでなく、

実は新たなビジネス・産業につながっている。

その代表例がエコタイヤである。

タイヤの転がり抵抗を小さくすれば、燃費性能は向上する。

しかし同時に、しっかり止まるブレーキ性能も忘れてはいけない。

そんな二律背反の問題に応えたのが、高機能合成ゴムS-SBRである。

旭化成のS-SBRは、最適化された分子構造により二つの性能をバランスよく高め、

エコタイヤに欠かせない素材として世界中のタイヤメーカーに供給されている。

今、この星を走る10億台を超えるクルマ。

そのすべてがエコタイヤへはきかえた時、環境への影響は極めて大きい。

そして、ビジネスと経済成長への影響も大きい。

旭化成は、そのリーダーシップをとってゆこうと思う。

昨日まで世界になかったもの「S-SBR」。

詳しくは www.asahi-kasei.co.jp

昨日まで世界になかったものを。

AsahiKASEI